

3. 先々月・先月の両園地探鳥会

①くろんど園地→ほしだ園地(9月) くろんど園地が閉鎖されているため、当初予定していた探鳥地を、くろんど園地からほしだ園地に変更して開催することにした。8時ごろ迄降っていた雨が上がり、天気予報は良くなるとのこと事からスタートするも、すぐに雨が降り出したため、一時私市駅に退避した。しばらくして雨がやみ再出発、私市植物園への日の出橋を過ぎたあたりで遠くをツバメと違うツバメ類が10羽飛び(アマツバメ)、星の里いわふね上空でハチクマ2羽が舞う、幸先の良い出だしとなりました。その後なかなか鳥の姿が見えず、声だけのカウントになったが、ピトンの小屋の手前でオオルリのペアを見ることが出来た。昼食後やまびこ広場に向かったがあまり出ず、更にタカの渡りを期待して展望台(標高約230m)まで上がったが成果はありませんでした。

②くろんど園地(10月) くろんど園地のカラスザンショウにムギマキがくることから、ムギマキを見るために偶数月開催とした第1回目の探鳥会、スタートから上りの遊歩道や、くろんど園地に入っても鳥が少なかった。ムギマキは、キャンプ場から見えるカラスザンショウにいなかったものの、奥まったカラスザンショウの林にムギマキ・キビタキが実を求めて飛び回る姿を観察でき、ホッとしました。奈良県側(くろんど池周辺)ではジョウビタキ・ビンズイ・カシラダカなどの冬の小鳥、エクリプスのコガモ、上空を渡りのノスリ、更にアトリの群が飛ぶなどが、次々にでて笑顔で終えることができた。

4. 日本野鳥の会大阪支部からのお知らせ

①北河内の定例探鳥会(2018年11月度)案内

10月は鳥の渡りの最盛期、日本の北部で生まれた鳥が南に移動時に、公園の林で休んでおり、水辺では冬鳥の先陣、カモの仲間が到着します。

曜日 (月日) 場所 集合時間・場所

- 第1(日)(12/2) 牧野(淀川) 9:00京阪牧野駅徳谷川堤防
- 第2(日)(12/9) 山田池公園 9:30現地公園北入口駐車場
- 第3(土)(12/15) 緑の文化園 9:00JR学研都市線四条畷駅東口

第4(土)(11/22) くろんど園地 9:30京阪交野線私市駅前

(奇数月ほしだ園地・偶数月くろんど園地に変更しました)

②日本野鳥の会入会時の会費

| 会員区分 (内容) | おおぞら会員 (本部+支部) | 赤い鳥会員 (支部のみ) | むくどり会員 (支部・但し1年のみ) |
|--------------|-------------------|-----------------|-----------------------|
| 年会費 | 7500円 | 3500円 | 1000円 |
| 入会金(初年度のみ) | 1000円 | 1000円 | — |
| 会報 隔月刊(支部) | 「むくどり通信」 (本部) | 「むくどり通信」 | 「むくどり通信」 |
| | 「野鳥」 | — | — |

③ 探鳥会参加費 会員 100円 非会員 200円(交野のみの会員も)

参加費+名簿記入で探鳥会保険に入っています。しかし、痛みは保証しないので、怪我をしないように

府民の森「ほしだ園地探鳥会」

(毎月第4土曜日 両園地通算第227回)

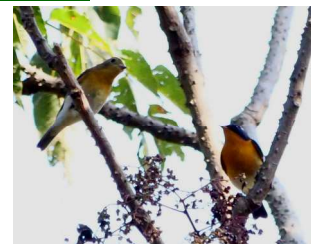
平成30(2018)年11月24日(土) 9:30~15:00

日本野鳥の会大阪支部

平軍二(090-6901-1425)

友田武・神戸徹・斉藤健・近藤輝男

先月は10月定例会をくろんど園地に変更したもくろみ通り、カラスザンショウに来ているムギマキを見ることができました。



ムギマキ(沖光二氏)

1. 交野の鳥シリーズ(85) ノスリ



今月は、交野バード(11/17)に 河村壽氏が公開されたノスリとしました。先月のくろんど園地でもよく観察できた、タカの仲間です。

ノスリはトビよりも一回り小さなタカ、上空を飛んでいる姿を良く見るが、写真のように白い翼の幅が広く、翼角(風切羽のつけ根あたり)に暗褐色の斑があります。大阪府内では能勢町・箕面市などで繁殖記録はあるが、良く観察できるのは秋の渡り~冬にかけてである。

秋の渡りの時期は、ハチクマ・サシバが9月下旬~10月初旬にピークを迎えるのに対し、ノスリは遅く10月以降に多く、11月に入っても渡っている。今回河村さんの写真の個体が、渡りの途中か、ほしだ園地周辺で冬鳥として定住するかの、どちらかと思われます。

タカの仲間は初列風切羽の翼先が分離し指を開いているように見えるが、ノスリ・オオタカ・サシバ・ハチクマの4種について河村さんからいただいている写真を比較しました。写真から、ノスリは5とわかります。



10月から、偶数月くろんど園地・奇数月ほしだ園地に変更しています。10月に「くろんど園地でムギマキ」、5月に「ほしだ園地でハヤブサの幼鳥」を見たためでしたが、まずムギマキは大成功でした。

